

11 月 15 日、26 日 モルッカ海の地震

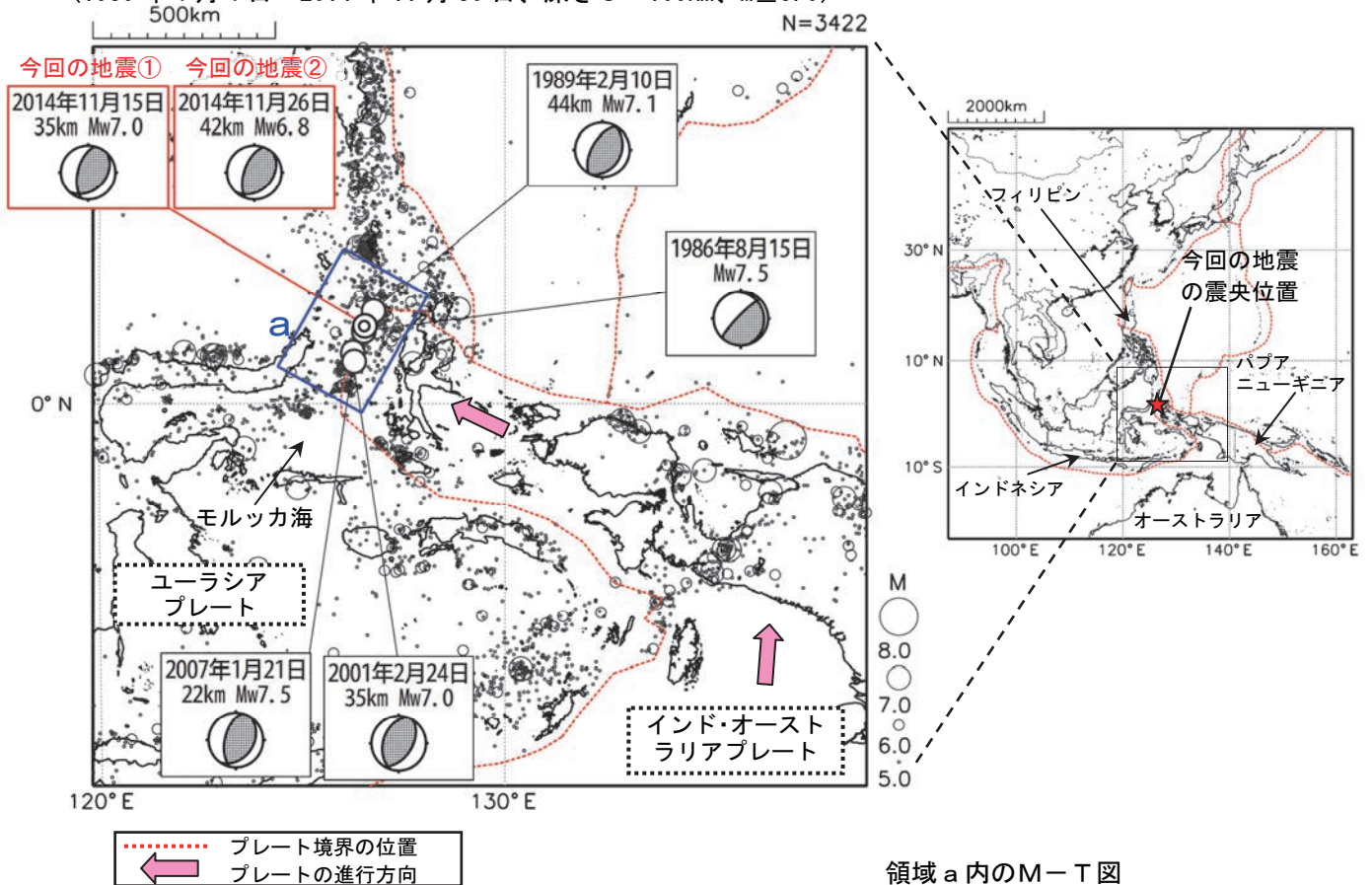
2014 年 11 月 15 日 11 時 31 分 (日本時間、以下同じ) に、モルッカ海の深さ 35km で Mw7.0 の地震 (今回の地震①) が発生した。また、ほぼ同じ場所で 26 日 23 時 33 分に深さ 42km で Mw6.8 の地震 (今回の地震②) が発生した。これらの地震は、共に発震機構 (気象庁による CMT 解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

気象庁は 15 日 11 時 31 分の地震について、同日 12 時 02 分に遠地地震に関する情報 (日本国内向け、「震源の近傍で津波発生可能性があります。日本への津波の有無については現在調査中です。」)、同日 12 時 56 分に同情報 (日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」) を発表した。また、26 日 23 時 33 分の地震について、27 日 00 時 03 分に遠地地震に関する情報 (日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」) を発表した。

1980 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 a) では M7.0 以上の地震が時々発生している。2007 年 1 月 21 日には Mw7.5 の地震が発生し、死者 4 人、負傷者 4 人などの被害が生じた。

震央分布図

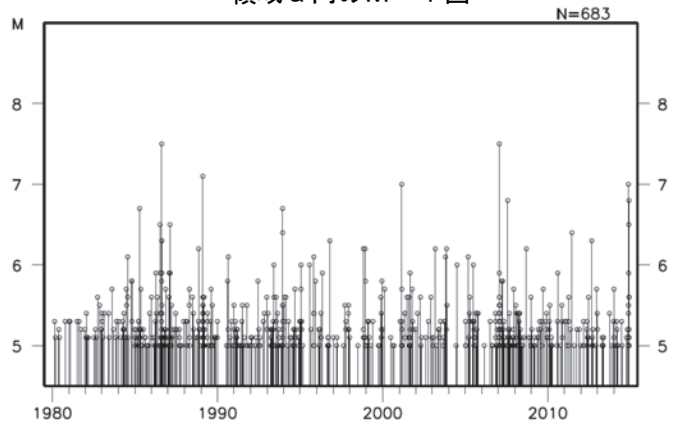
(1980 年 1 月 1 日~2014 年 11 月 30 日、深さ 0~100km、M \geq 5.0)



プレート境界の位置
 プレートの進行方向

プレートの進行方向はユーラシアプレートに基づいた相対的な方向である。

領域 a 内の M-T 図



※本資料中、今回の地震の発震機構 (CMT 解) と Mw は気象庁による。その他の地震の発震機構 (CMT 解) と Mw は GlobalCMT による。その他の震源要素及び被害は米国地質調査所 (USGS) による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) *より引用。

*参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4 (3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.